



伊倉っ子  
だより

【学校教育目標】  
豊かな心と確かな学力を身に付け、  
心身ともにたくましく生きる  
児童の育成

伊倉小学校だより  
第20号  
令和8年3月23日  
文責：校長 須藤 隆

## 1年間ありがとうございました

本日、学校では修了式を行い、この「伊倉っ子だより」も今年度の最終号となりました。保護者の皆様には、この一年間、本校の教育活動に温かいご理解と多くのご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。日々の見守りや励ましに加え、美化活動をはじめとするさまざまな場面でお力添えをいただき、子供たちは安心して学校生活を送り大きく成長することができました。保護者の皆様の支えがあってこそ、本年度の教育活動を無事に終えることができたこと、改めて深く御礼申し上げます。

本校は本年度、創立150周年という大きな節目の年を迎えました。長い歴史の中で、地域や保護者の皆様に支えられながら、多くの先人たちが築いてこられた伝統と誇りを改めて感じる一年でもありました。子供たちも、その歴史ある学校で学んでいることへの喜びや誇りを感じ、学習や学校行事に意欲的に取り組み、一人一人が着実に成長する姿を見せてくれました。



150周年記念行事の様子

そして来年度は、151年目という新たな歩み始める再スタートの年となります。これまで受け継がれてきた伝統を大切にするとともに、子供たちのよりよい成長を目指して、教職員一同力を合わせて教育活動の充実に努めてまいります。

保護者の皆様におかれましては、来年度も変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。地域とともに歩む学校として、子供たちの健やかな成長を支えていけるよう努めてまいります。一年間、本当にありがとうございました。

## 校長室から ~5463号~

「5463号」は何の番号かお分かりになりますか？

明日、本校の卒業証書授与式を執り行います。卒業式と呼ばれることが多い行事ですが、正式には「卒業証書授与式」といい、6年間の課程を修了したことを校長が証書によって証明する大切な式です。今年度は、本校創立150周年という記念すべき年に行われる卒業証書授与式であり、子供たちにとっても、学校にとっても大きな節目となる式となります。その歴史の積み重ねの中で、これまで多くの卒業生が本校を巣立っていきました。



卒業生が1年生だった時の入学式の集合写真の様子(コロナ禍での入学式でした)

卒業証書には一枚一枚に番号が付けられており、その番号は本校の歴史をつないできた証でもあります。今年度卒業する6年生は27名で、最後に授与される卒業証書の番号は5463号となります。つまり、「5463号」とはこれまでの卒業生の人数を表しています。

卒業生一人一人に固有の番号があり、もし保護者の皆様の中に伊倉小学校の卒業生がいらっしゃれば、ご自身の卒業証書にも同じように番号が記されているはずですが、その番号の一つ一つが、本校の150年の歴史を物語っています。

6年生の子供たちは、この一年間、学校のリーダーとして様々な場面で下級生を導き、学校生活を大いに盛り上げてくれました。委員会活動や学校行事などでも中心となって活躍し、その姿は下級生にとって素晴らしい手本となりました。

いよいよ明日、27名の卒業生が本校を巣立ちます。これから始まる中学校での新しい生活の中でも、本校で学んだことを大切に、それぞれの力を存分に発揮し、さらに大きく成長していくことを心から期待しています。子供たちの前途に幸多きことを願い、温かく送り出したいと思っております。

